

事務事業名		人事一般管理事業				会計		一般会計				
						事業種別		経常		開始		
課等名		人事課		係等名		人事係、職員係						
基本計画上の位置づけ		政策		9		市民と共に進める行政経営						
		施策		93		良質な行政サービスの提供						
目的	対象(誰・何を)	職員(弔慰金についてはその家族を含む。)				対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	人事・給与の適正な管理、第6次定員適正化計画(H23.4.1~H29.4.1)に基づく定員管理					飯田市職員数(正規職員総数)					
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所行政サービスに関するシステムに満足している市民の割合(%)					飯田市職員数(臨時・非常勤職員総数)					
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	第6次定員適正化計画の対象職員数(4月1日の正規職員数)				822	814	821	806	H29.4.1目標800		
		第6次定員適正化計画の対象職員数(4月1日の臨時・非常勤職員数)				677	697	673	663	H29.4.1目標660		
定性目標												
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員適正化計画に基づく定員管理(採用試験等の実施による有能な人材の確保)</li> <li>・職員給与の適正化(人事院勧告等に基づく制度の見直しと水準の適正化)</li> <li>・給与条例等に基づく適正な給与の支給</li> <li>・人事給与システムによる人事・給与に関する情報の一元管理</li> <li>・貸与期間が経過している女子事務服について、使用に耐えないものの一部更新</li> <li>・慶弔規程に基づく職員に係る香典、見舞金の支出</li> </ul> <p>※ この事業は、前期の人事給与管理事業、定員管理事業、制服更新事業、福利厚生事業を統合したものです。</p>											
事業内容						名称			活動指標			
24年度事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員適正化計画に基づく定員管理(採用試験・募集方法の一部見直し)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新規採用職員の試験の実施・職員給与の適正化</li> </ol> </li> <li>・職員給与の適正化及び給与条例等に基づく適正な給与の支給                             <ol style="list-style-type: none"> <li>2 例月給与計算 給料、諸手当、所得税、共済掛金等法定控除等の計算</li> <li>3 給与明細のメール配信化</li> </ol> </li> <li>・人事給与システムによる人事・給与に関する情報の一元管理                             <ol style="list-style-type: none"> <li>4 異動、辞令作成、採用退職、昇給関係事務</li> </ol> </li> <li>・貸与期間が経過している女子事務服について、使用に耐えないものの一部更新と、併せて貸与について検討                             <ol style="list-style-type: none"> <li>5 貸与期間(2年)が経過し、使用に耐えない事務服の買替</li> </ol> </li> <li>・慶弔規程に基づく職員に係る香典、見舞金の支出、併せて慶弔規程の見直し</li> </ul>					<ol style="list-style-type: none"> <li>1 採用試験実施者数</li> <li>2 処理件数</li> <li>3 配信件数</li> <li>4 処理件数</li> <li>5 買替件数</li> </ol>			<ol style="list-style-type: none"> <li>1 200人</li> <li>2 25,800件</li> <li>3 120件</li> <li>4 3,700件</li> <li>5 14人分</li> </ol>			
	事業コスト						23年度決算額		24年度予算額		24年度決算額	
	事業費計(千円)①						9,692		8,727		5,991	
	国庫支出金											
	県支出金											
起債												
その他						5,433		5,418		5,613		
一般財源						4,259		3,309		378		
人件費計(千円)②						3,218		3,218				
正規職員所要時間						900		900				
臨時職員所要時間												
総事業費①+②						12,910		8,727		9,209		
事業内容・目標達成状況の振り返り						指定校推薦試験の導入(地元高校の卒業予定者を対象とした採用試験) 職員の退職金条例の改正(調整率の低減による退職金の削減)						
改革改善の考え方	①問題点	・正規職員の定数減が臨時非常勤職員の増につながらないよう、市の事務事業の廃止縮小や民営化委託化を進める必要がある。 ・年金接続年齢の引上げに伴う、定年職員の再任用制度について検討する必要がある。										
	②改革提案	・引き続き、事務事業の廃止縮小や民営化委託化を検討する。 ・定年職員の再任用制度について検討する。										